

立正大学哲学会

2022年度、冬の大会

日時 2022年12月17日(土) 13:00~17:00

場所 立正大学品川キャンパス 1151教室

・13時 内宮萌加氏 (本学大学院修士課程)

司会 湯浅正彦氏 (立正大学文学部教授)

「この私」を眺めるもの —ショーペンハウアーにおける認識主観と死—

・13時45分 平野拓実氏 (本学大学院修士課程)

司会 板橋勇仁氏 (立正大学文学部教授)

「行為者性と人格」

・14時30分 中川暖氏 (本学哲学科卒、上智大学大学院博士課程)

司会 武内大氏 (立正大学文学部教授)

「エディット・シュタインにおける「表現現象」の問題 —生命現象への接近として—

(休憩)

・15時30分 大月 郁夫氏 (本学大学院博士課程満期退学)

司会 野矢茂樹氏 (立正大学文学部教授)

「死の定義 —生と死の境を探る」

・16時15分 増満昌江氏 (本学大学院博士課程)

司会 竹内聖一氏 (立正大学文学部准教授)

「医療現場での死の自己決定における看護師の役割

—公立福生病院透析中止事件より考える—

※来聴歓迎 入退室自由 学外の方もご参加いただけます。

お問合せ先: 立正大学文学部事務室 (03-3492-8791)

立正大学文学部哲学科共催。 < <https://www.facebook.com/risphilo/> >